

安全データシート

硫酸銀

作成日付:2010/02/17

改定日付:2018/09/01

1. 化学品等及び会社情報

化学品等の名称:	硫酸銀()
会社名:	東洋化学工業株式会社
住所:	東京都狛江市中和泉2-26-13
電話番号:	03-3489-5152
FAX番号:	03-3488-1706
緊急連絡先:	同上
推奨用途及び使用上の制限:	試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

環境に対する有害性	水生環境有害性(急性)	区分1
	水生環境有害性(長期間)	区分1

GHSラベル要素

絵表示:



注意喚起語:

警告

危険有害性情報:

H400 水生生物に非常に強い毒性

H410 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

安全対策:

P260 粉じんを吸入しないこと。

P264 取扱い後はよく手を洗うこと。

P270 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置:

P314 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

P391 漏出物は回収すること。

P301+P330+P331 飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

P301+P312 飲み込んだ場合:気分が悪いときは医師に連絡すること。

P302+P352 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。

P304+P340 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P305+P351+P338 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P308+P313 ばく露、又はその懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること。

P333+P313 皮膚刺激又は発疹がおきた場合は、医師の診断、手当てを受けること。

P337+P313 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。

保管:

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

廃棄:

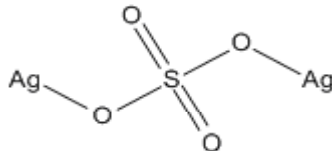
P501 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

他の危険有害性:

情報なし

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別:	単一製品
化学名又は一般名:	硫酸銀() Silver() sulfate
別名:	-
濃度又は濃度範囲:	100%
分子式(分子量):	Ag ₂ SO ₄ (311.80)
化学特性(示性式又は構造式):	



CAS番号:	10294-26-5
官報公示整理番号(化審法・安衛法):	1-10
分類に寄与する不純物及び安定化添加物:	-

4. 応急措置

吸入した場合:	気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
皮膚に付着した場合:	多量の水と石鹼で洗浄すること。 気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
眼に入った場合:	水で数分間、注意深く洗うこと。 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合:	口をすすぐこと。 気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状:	情報なし
応急措置をする者の保護:	情報なし
医師に対する特別な注意事項:	情報なし

5. 火災時の措置

消火剤:	水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
使ってはならない消火剤:	棒状放水
特有の危険有害性:	不燃性であり、それ自身は燃えないが、強熱すると有害ガス(SOX)を発生する。
特有の消火方法:	危険でなければ火災区域から容器を移動する。 消火後も大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
消火を行う者の保護:	消火作業の際は、適切な空気呼吸器を含め完全な防護服(耐熱性)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置:	作業者は適切な保護具(『8. ばく露防止措置及び保護措置』の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。 漏洩物に触れたりその中を歩いたりしない。 直ちに全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外の立ち入りを禁止する。 立ち入る前に密閉された場所を換気する。
環境に対する注意事項:	環境中に放出してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材:	水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。
回収、中和:	漏洩物を掃き集めて密閉できる空容器に回収し、後で廃棄処理する。
二次災害の防止策:	プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策:	『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。

SDS-04 硫酸銀(3/5)

安全取扱い注意事項:

使用前に使用説明書を入手すること。
すべての安全注意事項を読み、理解するまで取扱わないこと。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
接触、吸入又は飲み込まないこと。
眼、皮膚又は衣類に付けないこと。
粉じん、フューム、ミストを吸入しないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
環境への放出を避けること。

接触回避:

『10. 安定性及び反応性』を参照。

保管

安全な保管条件:

施錠して保管すること。
容器を密閉して冷乾所にて保管すること。
技術的対策: 情報なし

安全な容器包装材料:

気密容器(ガラス、ポリエチレン、ステンレスなど)

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度:

未設定

許容濃度:

日本産業衛生学会(2015年度版)

0.01mg/m³ (Agとして)

ACGIH(2013年版)

TLV-TWA (0.01 mg/m³) As Ag Soluble compounds

TLV-STEL (未設定)

設備対策:

この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。
ばく露を防止するため、装置の密閉化又は局所排気装置を設置すること。

保護具

呼吸用保護具:

適切な呼吸器保護具、(防毒マスク(火災時: 空気呼吸器)、防塵マスク)を着用すること。

手の保護具:

適切な保護手袋(ゴム手袋等)を着用すること。

眼の保護具:

適切な眼の保護具(普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型)を着用すること。

皮膚及び身体の保護具:

適切な保護衣、保護長ぐつ等を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

形状:

固体

色:

無色～白色結晶性粉末

臭い:

無臭

臭いのしきい(閾)値:

情報なし

pH:

情報なし

融点・凝固点:

652

沸点、初留点および沸騰範囲:

情報なし

引火点:

情報なし

蒸発速度(酢酸ブチル=1):

情報なし

燃焼性(固体、気体):

情報なし

燃焼又は爆発範囲:

情報なし

蒸気圧:

情報なし

蒸気密度:

情報なし

比重(相対密度):

d¹⁵ 5.46

溶解度:

水20 0.796g/100ml 水60 1.14g/100ml

n-オクタノール/水分配係数:

情報なし

自然発火温度:

情報なし

分解温度:

情報なし

粘度(粘性率):

情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性:

情報なし

SDS-04 硫酸銀(4/5)

化学的安定性:	法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる。
危険有害反応可能性:	情報なし
避けるべき条件:	情報なし
混触危険物質:	情報なし
危険有害な分解生成物:	情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	
経口:	データ不足のため分類できない。
経皮:	データ不足のため分類できない。
吸入:ガス	GHSの定義における固体である。
吸入:蒸気	データ不足のため分類できない。
吸入:粉じん及びミスト	データ不足のため分類できない。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性:	硫酸塩類として皮膚刺激性が疑われるがデータ不足のため分類できない。
眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性:	硫酸塩類として眼刺激性が疑われるがデータ不足のため分類できない。
呼吸器感作性:	データ不足のため分類できない。
皮膚感作性:	データ不足のため分類できない。
生殖細胞変異原性:	データ不足のため分類できない。
発がん性:	本物質のデータはなく、IRIS(1989)は銀として区分外相当のDに分類しているが、硫酸塩類の発がん性評価は見つからず、データ不足のため分類できない。
生殖毒性:	PATY(5th, 2001)では銀化合物には生殖毒性がないとの記述があるが、硫酸塩類の生殖毒性の有無についてはデータがなく、本物質のデータも見つからないため、分類できない。
特定標的臓器毒性(単回ばく露):	硫酸塩類として気道刺激性が疑われるがデータ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(反復ばく露):	銀化合物の長期ばく露により主に皮膚に銀沈着症を起こすとの記述があるが(PATY, 5th, 2001; ACGIH-TLV, 2005)、ヒトの健康への重大な影響を示唆するものではないと考えた。また、本物質のデータはなく、データ不足のため分類できないとした。
吸引性呼吸器有害性:	データ不足のため分類できない。

12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性(急性):	甲殻類(ネコゼミジンコ属)の48時間EC50=4.5 µg/L(AQUIRE:2003)から、区分1とした。
水生環境有害性(長期間):	急性毒性が区分1、金属化合物であり、水中での挙動および生物蓄積性が不明であるために区分1とした。
オゾン層への有害性:	当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物:	廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
汚染容器及び包装:	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号:	該当しない
国連品名:	該当しない
国連危険有害性クラス:	該当しない
副次危険:	該当しない
容器等級:	該当しない
海洋汚染物質:	該当しない
MARPOL73/78附属書 及び	

SDS-04 硫酸銀 (5/5)

IBCコードによるばら積み輸送される

液体物質: 該当しない

国内規制

陸上規制情報: 毒物劇物取締法、消防法の規定に従う。

海上規制情報: 該当しない

航空規制情報: 該当しない

特別安全対策: 移送時にイエローカードの保持が必要。
食品や飼料と一緒に輸送してはならない。
重量物を上積みしない。
輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

毒物劇物取締法: 医薬用外劇物

16. その他の情報

参考文献等: (独)製品評価技術基盤機構「化学物質総合情報提供システム」
GHS対応モデルラベル・モデルSDS情報
職場の安全サイト(厚生労働省)
試薬ガイドブック
毒劇物基準関係通知集
化学大辞典
16112の化学商品 (2012 化学工業日報社)

注意:

危険、有害性の評価は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成していますが、必ずしも十分ではないので、取扱いには注意してください。

また、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。記載事項は通常の実用を目的としたもので、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。